文化・スポーツ施策に係る推進体制のあり方について

文化・スポーツ施策の方向性

○ 文化芸術の振興に関する基本的な方針（平成27年5月閣議決定）

- 文化芸術は、教育、福祉、まちづくり、観光産業等幅広い分野との関連性を念頭に置いて、それら周辺領域への波及効果を視野に入れた施策展開が求められるとともに、文化芸術が生み出す社会への波及効果を過疎化や少子高齢化等の影響による地域コミュニティの衰退といった課題の改善や解決につなげることも求められている。

○ スポーツ基本法（平成23年8月施行）

- スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり、スポーツは、青少年の健全育成や、地域社会の再生、心身の健康の保持増進、社会・経済の活力の創造、我が国の国際的地位の向上等国民生活において多面にわたる役割を担うものである。

本市の現状

○ 文化施策

- 本市の文化施策については、芸術文化の振興や文化施設の管理、文化財の保護・活用等の事務を所掌する教育委員会事務局文化・スポーツ課が主体となり推進しているところである。
- 一方、市長部局においても、いわき芸術文化交流館が舞台芸術の振興を図っており、また、市民協働課においては、今後の文化振興施策のあり方や、本市の歴史・伝統・文化等の後世への継承等について検討を進めているところである。
- また、文化・歴史関連施設として、観光振興課が石炭・化石館や勿来関文学歴史館を所管しているほか、公園緑地課が吹風殿を所管しているところである。

○ スポーツ施策

- 本市のスポーツ施策については、スポーツの振興やスポーツ施設の管理等の事務を所掌する文化・スポーツ課が主体となり推進しているところであり、学校体育についても、同じ教育委員会事務局内の学校教育課が所掌しているところである。
- 一方、市長部局においても、観光振興課がサンシャインマラソンに関する事務を所掌しているほか、交流推進課においては、プロスポーツ誘致やスポーツイベントの開催支援等に取り組んでいるところである。
- また、スポーツ関連施設として、公園緑地課がグリーンスタジアムやグリーンフィールド等を所管しているところである。

推進体制の考え方

- 復興の先を見据えたまちづくりの推進に向けては、市民の心の復興を図る必要があり、そのためには、これまで以上に文化・スポーツ施策の推進が重要である。
- 文化施策の推進に当たっては、本市における官民協働による文化芸術活動が評価され、平成25年度文化庁長官表彰を受賞したところであり、今後においても、その成果を十分に活かしていく必要がある。
- スポーツ施策の推進に当たっては、5年後に迫った2020年オリンピック・パラリンピック東京大会を見据え、競技種目や合宿等の誘致のほか、オリンピック選手の育成を図ることが急務となっており、市としての体制整備が必要である。
- さらに、現在、教育委員会と市長部局がそれぞれ実施している文化・スポーツ施策を一元化した上で、推進することが重要である。
- これらを踏まえ、文化・スポーツ施策については、関係団体等との連携を図りながら、これまで以上に多様な施策領域との連携・融合等による施策展開が求められることから、地方公共団体の長である市長のトップマネジメントのもと、施策を効果的・積極的に推進していくための体制を整備する必要がある。

【参考】

- 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部改正により、文化に関する事務(文化財保護に関する事務を除く)及びスポーツに関する事務(学校体育に関する事務を除く)を市長が管理、執行することが可能となる。(平成20年4月から)
- 本市を除く中核市44市中、文化に関する事務を市長部局で所管している市が32市(うち、文化財保護に関する事務も所管している市は5市)、スポーツに関する事務を市長部局で所管している市が23市となっている。
- ※ 文化財保護に関する事務については、教育委員会の権限に属する事務であることから、市長部局で所管する場合には、補助執行することとなる。(市長部局の職員が、教育委員会の名のもとに事務を執行するもの。)

□ 文化・スポーツ施策の各種施策との連携方策の例

文化施策

- ✓ 福祉施策との連携により、高齢者の文化芸術活動（コーラスや舞踊、芝居等）への参加を促進し、心身の健康の維持や増進につなげる取組み（市民活動との連携により、ボランティアを活用することも可能）
- ✓ 福祉施策との連携により、高齢者施設や障がい者施設におけるアウトリーチ活動を実施し、心身の健康の維持や増進につなげる取組み（いわき芸術文化交流館の活動に加え、文化関係団体の協力を得ながら実施することも有効）
- ✓ 地域振興施策との連携により、地域の文化資源や地域で行われる文化芸術活動等を通して、住民の地域への誇りや愛着を深めることにより、地域の活性化につなげる取組み（内郷地区のヘリテージ・ツーリズムを通じた取組み）
- ✓ 産業施策との連携により、地域の伝統行事や伝統工芸、食文化を地域産業の活性化につなげる取組み
- ✓ いわき芸術文化交流館や美術館、文化センターの連携により、文化芸術フェスティバル等の開催を通して、市内の文化芸術の振興はもとより、交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげる取組み

スポーツ施策

- ✓ 保健施策との連携により、健康診査や健康教室等を通して、運動を行うきっかけや運動を続ける動機付けを行い、心身の健康の維持や増進につなげる取組み（ウォーキングでの歩数に応じて商品券等に交換できるポイントを付与する制度も実施している自治体もある）
- ✓ 子育て支援施策との連携により、幼稚園・保育所でスポーツ教室を開催し、幼児の体力・運動能力の向上につなげる取組み（プロスポーツの誘致に併せ、プロスポーツ選手からの指導を受ける機会の創出も可能）
- ✓ 福祉施策との連携により、障がい者スポーツの普及・促進につなげる取組み（パラリンピックの開催も視野に入れた取組み）
- ✓ 観光施策との連携により、プロスポーツや競技スポーツ大会の誘致し、市内のスポーツの振興はもとより、交流人口の拡大や地域経済の活性化につなげる取組み（オリンピックの開催も視野に入れた取組み）
- ✓ 国際交流施策との連携により、国際大会の誘致に向けた体制整備につなげる取組み

※ 上記の取組みは、現時点で想定される取組みの例示であり、実施に当たっては、有効性等を見極めながら検討を行うこととする。